

化学物質管理&コンプライアンスサービス



各種サービス



充実したサポート



化学物質管理



カスタマイズ



～効率的な化学物質管理及びコンプライアンス管理のためのソリューション～

各種サービスのご紹介

化学規制に必要な
コンプライアンス管理を
各種サービスを通じて実現します

- 最新SDSの情報共有
- 顧客へのSDSの配布や履歴管理
- 基幹システム(生産管理/販売管理など)との連携
- 法規制(PRTR)に関する行政への届け出の自動化、省力化
- ExESSデータのchemSHERPA(CI)作成支援ツールへの取込み

文書・配布管理

SDS自動作成

システム連携

リスクアセスメント支援 ● 2025年取扱い開始予定

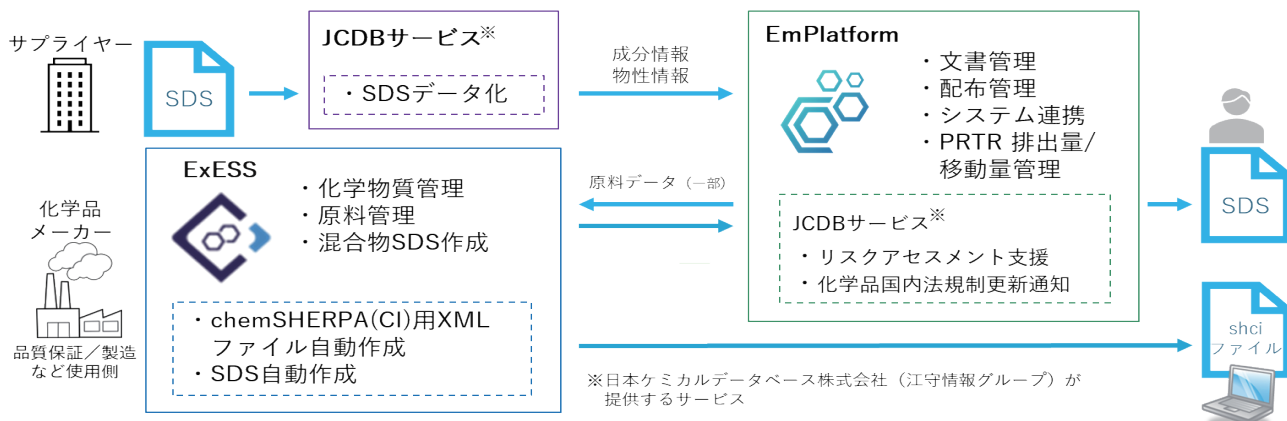
PRTR 排出量・移動量管理

SDSデータ化 ● 2025年取扱い開始予定

chemSHERPA(CI)用XMLファイル自動作成

化学品国内法規制更新通知

ExESS・EmPlatform全体イメージ



『EmPlatform』の機能紹介

文書・配布管理

SDSの事業場・製品毎の閲覧が可能

- ・ 文書の階層管理(カテゴリ/フォルダ/文書)が可能
- ・ SDSの絞り込み検索機能
(事業場、製品コード、製品名、文書名、版数、言語など)

改正安衛法に対応したSDSの版数管理

- ・ 版数、作成日、作成者、改訂日、改訂者
- ・ 最新バージョン/過去バージョン
- ・ SDSの定期確認を促すアラート機能を搭載

その他文書の登録や確認も可能

- ・ 受領SDSの保存・管理
- ・ 製品カタログやリスクアセスメント結果の保存・管理

配布管理にも対応

- ・ 配布先(販売先)へのメール送信機能
- ・ 製品出荷実績ベースでSDS作成状況や配布状況の管理が可能

その他の搭載機能

- ・ 文書決裁、文書公開設定、データ閲覧制限、機能制限、メンテナンスなど

『改正安衛法』に対応

- ラベル表示・SDSなどによる通知義務対象物質の追加
- SDSなどによる通知方法の柔軟化
→ SDSのWEB配信、電子メール配信に対応
- SDSなどの「人体に及ぼす作用」の定期確認と更新
→ 化学物質管理者向けアラート機能を標準搭載
- リスクアセスメントに関する規制
→ 自社ルールに沿った柔軟な管理が可能

TOPメニュー



製品一覧

No.	品名	評価	製品コード	製品名	事業場	文書	構成	発注	月	更新日時
1	View	2018-03-4		品名(2), 6-9(9)第1-1, 4-7(2)の9(9)第1	東京工場	0	0	0		2024/05/10 15:10
2	View	1902-08-4		品名(2)第1	東京工場	0	0	0		2024/05/10 15:10
3	View	1904-03-01-01		7(2)第1品目	東京工場	1	1	2		2024/05/07 15:47
4	View	1904-03-02-01		7(2)第2品目	東京工場	1	2	4		2024/05/07 15:47
5	View	2104-03-01		水素化カルシウム(水素) (品名) 第1	東京工場	0	0	2		2024/05/10 15:10
6	View	1903-07-7		酸化マグネシウム (F1) (品名) 第1	東京工場	0	0	5		2024/05/10 15:10

文書管理

No.	品名	評価	製品コード	製品名	事業場	文書	構成	発注	月	更新日時
1	View	2018-03-4		品名(2), 6-9(9)第1-1, 4-7(2)の9(9)第1	東京工場	0	0	0		2024/05/10 15:10
2	View	1902-08-4		品名(2)第1	東京工場	0	0	0		2024/05/10 15:10
3	View	1904-03-01-01		7(2)第1品目	東京工場	1	1	2		2024/05/07 15:47
4	View	1904-03-02-01		7(2)第2品目	東京工場	1	2	4		2024/05/07 15:47
5	View	2104-03-01		水素化カルシウム(水素) (品名) 第1	東京工場	0	0	2		2024/05/10 15:10
6	View	1903-07-7		酸化マグネシウム (F1) (品名) 第1	東京工場	0	0	5		2024/05/10 15:10

配布管理

No.	品名	評価	製品コード	製品名	事業場	文書	構成	発注	月	更新日時
1	View	2018-03-4		品名(2), 6-9(9)第1-1, 4-7(2)の9(9)第1	東京工場	0	0	0		2024/05/10 15:10
2	View	1902-08-4		品名(2)第1	東京工場	0	0	0		2024/05/10 15:10
3	View	1904-03-01-01		7(2)第1品目	東京工場	1	1	2		2024/05/07 15:47
4	View	1904-03-02-01		7(2)第2品目	東京工場	1	2	4		2024/05/07 15:47
5	View	2104-03-01		水素化カルシウム(水素) (品名) 第1	東京工場	0	0	2		2024/05/10 15:10
6	View	1903-07-7		酸化マグネシウム (F1) (品名) 第1	東京工場	0	0	5		2024/05/10 15:10

システム連携

ExESSとEmPlatform間の相互データ連携が可能

- ・ 製品情報
- ・ 物質/組成情報
- ・ 法規データ

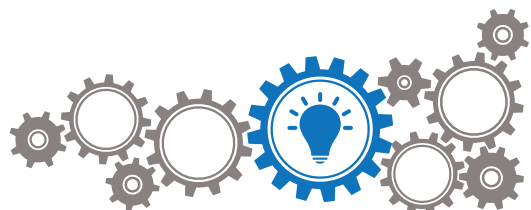
基幹システムからEmPlatformにデータ連携が可能

- ・ 販売管理(受注数量、出荷実績数量など)
- ・ 生産管理(生産実績数量、生産中止情報など)
- ・ 在庫管理(実在庫数、有効在庫数など)

その他のシステムとのデータ連携も柔軟に対応

◆導入効果

1. 業務プロセスの効率化(一元管理の実現)
2. 社内での情報共有の円滑化
3. お客様からの問い合わせへの回答の迅速化
4. 自動連携による人的ミスや手作業の負担軽減



PRTR排出量・移動量管理

◆サービス概要

化学物質の環境への排出量・移動量を自動算出し把握ができます。PRTR届出対象判定とPRTR届出システムへの自動入力用XMLファイルの作成、および届出状況管理に対応しています。

- 化学物質の排出量・移動量算出と可視化
- 全社／事業場別集計と一覧表示(月別、年別)
- 排出量の履歴管理、排出量推移グラフ表示

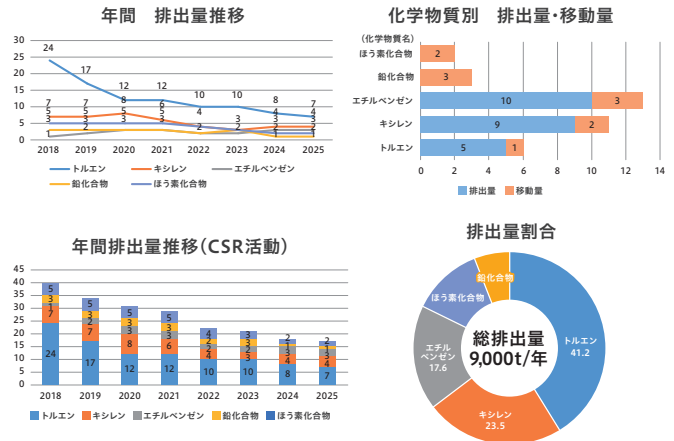
番号	化学物質名	用途	合計量	排出量				移動量	
				大気	水域	土壌	事業所外	下水道	
55	トルエン	製品加工	56.0	54.2	0.0	0.0	1.8	0.0	
80	キシレン	製品塗装	34.4	32.1	0.0	0.0	2.3	0.0	
87	クロムおよび3価クロム化合物	製品消毒	4.5	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	
186	ジクロロメタン	配合	2.5	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	
243	ダイオキシン類	燃焼	235.8	234.5	1.3	0.0	0.0	0.0	

- 届出用XMLファイルの出力・届出状況管理、届出文書管理

様式第1(第5条関係)第一種指定化学物質の排出量及び移動量の届け出書

※出力されたXMLファイルを読み込ませるだけで簡単届出

- 法改正によるPRTR対象物質変更、算出基準変更、届出様式変更に対応



◆導入効果

1. 排出量算定、都道府県への届出の業務負担を軽減
2. 自動算出により排出量・移動量算定ミスを削減
3. 排出量・移動量統計やグラフを活用し、事業戦略の意思決定を円滑化
4. 社内人件費・コンサルティング費用を抑制
5. 化学物質の取扱い状況を見直し、環境への負荷を抑制
6. 排出抑制の結果、原材料の節約など費用を軽減

CSR活動

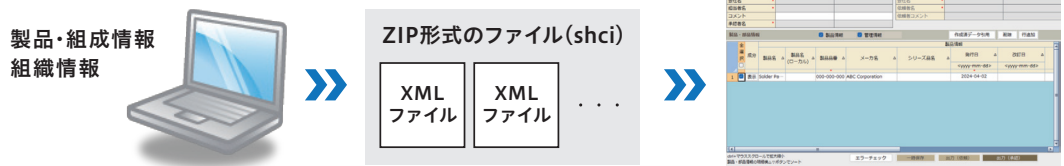
7. 環境対策への取り組みアピール、地域住民との信頼関係を向上



chemSHERPA(CI)用 XMLファイル連携

◆サービス概要

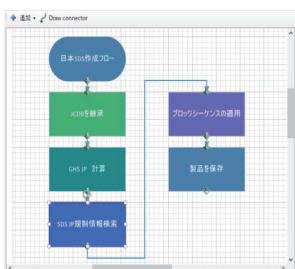
ExESSで管理している製品・組成情報を元に、chemSHERPA(CI)作成支援ツールで取込み可能なXMLファイルを作成できます。これにより、川中・川下企業への含有化学物質データの情報伝達がスムーズに行えます。



オートメーション機能

オートメーション機能により、SDS作成やレポート生成など、一連の操作をフローチャートにデザインすることで、自動実行(処理)することができます。

フローチャートデザイン画面



オートメーション機能利用例

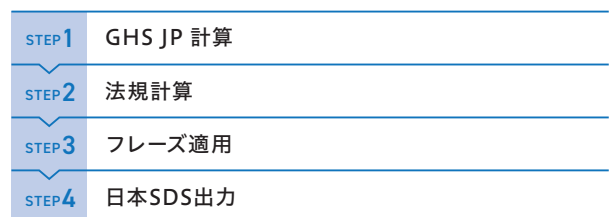
- SDS自動作成
- レポート生成など

※オートメーション機能を利用するための構築作業については、ご物件に応じて江守情報が対応いたします。

SDS自動作成

SDS作成に関わる処理をフローチャートでデザインすることで、SDSの作成を自動化できます。

[例]日本SDS自動作成

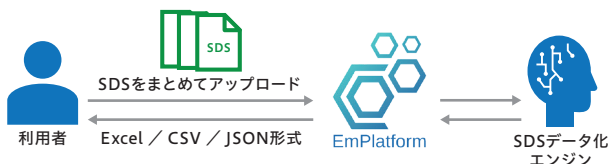


◆サービス概要

SDSは通常、サプライヤーからPDFファイルで送られてきます。SDSのデータをITシステムで活用する際は、人がSDSからデータを抽出し、ITシステムに手入力する必要があるため非常に手間がかかっていました。この問題を解決するのが**SDSデータ化サービス**です。

◆サービスイメージ

お客様はSDSをアップロードするのみ。データ化完了通知を受け取り、データはEmPlatformの文書管理へ登録され、ダウンロードすることでデータを活用できます。

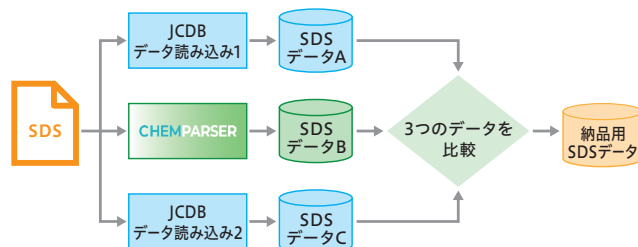


◆機能表

	日本SDS	海外SDS
読み取り項目	1項 2項(GHS分類) 3項(成分表) 8項(許容濃度) 9項 14項(国連番号、クラス) 15項	1項 2項(GHS分類) 3項(成分表) 9項
SDS様式チェック	○	×
データチェック	安衛法(通知、表示) 化管法 毒劇法 安衛法濃度基準値 安衛法管理濃度 日本産業衛生学会 ACGIH	欧州REACH SVHC 欧州REACH ANNEX XIV 欧州REACH ANNEX XVII 欧州CLP ANNEX VI 米国カリフォルニア州 プロポジション65(CA Prop 65) OSHA PELs

◆特長

- 海外SDSも読み取り可能
伊ChemParser社と提携することにより、**海外30言語のSDSのデータ化が可能**です。
- SDS様式チェック (日本SDSの場合)
SDSの出力項目より、最新のJISや安衛法対応がされているかをチェックします。
- データリスト比較
3項(成分表)のCAS登録番号をキーとして、データリストと比較します。SDSの重要な法規などに記載漏れがないかをチェックできます。
- 出力形式の選択が可能 (Excel / CSV / JSON)
システム入力側に合わせて選択が可能です。
- 高クオリティ&高速処理化
データの読み取り精度を上げつつ、高速に処理するために**生成AI**を活用しています。
3つの方法で読み取りデータを比較することで、**高クオリティかつ高速な処理を実現**しました。



リスクアセスメント支援

◆サービス概要

改正安衛法に対応したリスクアセスメント支援サービスです。国内外のリスクアセスメント支援ツールはリスクの見積もりを行うのみですが、当サービスは情報の共有や化学物質の情報変化の把握などを支援し、より効率的にリスクアセスメント業務を行うことが可能です。

◆特長

- 2つのリスクアセスメント支援ツールを搭載
「**TRA_Link**」&「**CREATE-SIMPLE**」のリスク評価により、**異なる結果の比較検討が可能**です。これにより作業効率が格段に向上します。「**TRA_Link**」は(一社)産業環境管理協会が開発したツールで、欧州ECETOCが開発した「**ECETOC TRA**」を内部で実行します。「**CREATE-SIMPLE**」は厚生労働省が公表しているツールで、JCDBは公開されている設計基準に準じて独自開発しました。
- 複数利用者による情報共有
作業場所や作業内容はシステムで管理されるため、複数利用者による情報共有が可能です。
- 随時JCDBによるデータの最新化
標準で必要な物質リストを搭載しており、**随時JCDBによる**

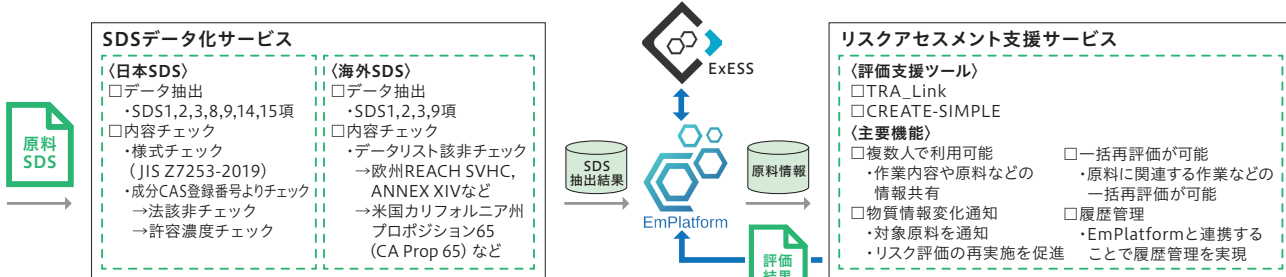
データの最新化を行います。また物質情報に変更があった場合、リスクアセスメント再実施の必要がある化学品を通知し、一括でリスクアセスメントの再評価を行います。

- リスク評価優先順位設定
情報の重み付けにより、リスクアセスメント実施優先度付けが可能です。

◆導入効果

1. **EmPlatformと連携**することで、ExESSから連携した最新の製品・原料の有害性情報を活用し、リスク判定を効率的に行うことが可能
2. 事業場ごとに実施したリスクアセスメントの結果を、SDSのデータ化により収集された製品情報と連携して一元管理することが可能
3. EmPlatformを通じてリスクアセスメントの結果を作業者に周知し、リスク低減措置を効果的かつ効率的に実施することが可能

◆江守情報&JCDBのサービス連携によるワンストップサービス化が可能





～カスタマイズでExESSをより便利に～

カスタマイズ機能のご紹介

このようなお悩みを
ExESSカスタマイズで解決します

- 規制物質含有チェック
- 部署単位のセキュリティ管理
- SDSやラベル以外の帳票作成
- 用途別オリジナル画面作成

独自規制物質リスト検索・出力

ブロックカスタマイズ

部門間セキュリティ

その他カスタマイズ例

製品・組成情報自動取込み

独自規制物質リスト検索・出力

製品データの組成情報のCAS登録番号と紐付けることで、対象製品を検索することができます。
独自規制物質リストの検索結果を帳票に出力します。

独自規制物質リスト結果

製品名: テスト製品

No	成分名	CasNo / 含有率 (%)	結果
1	ホルムアルデヒド	50-00-0 (1.4%)	欧州医薬品規制 PRTR
2	酢酸	64-19-7 (1%)	-
3	エタノール	64-17-5 (12%)	-
4	ノ-Octタン	111-65-9 (1%)	-
5	水	7732-18-5 (15%)	-
6	塩酸リトリン	23239-61-2 (12%)	-
7	クロラムフェニコルモノステアロイルグリコレート	24292-47-5 (3%)	-

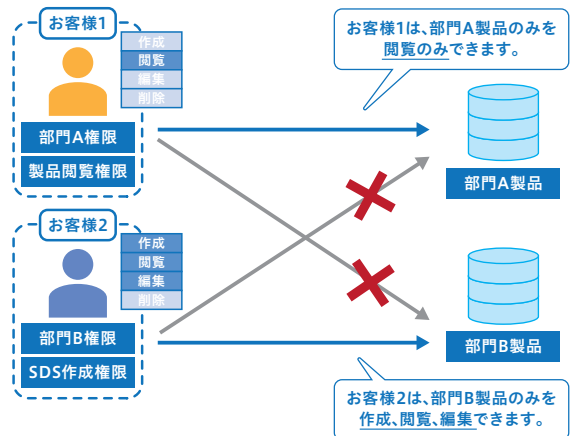
利用場面

- 原料メーカーの規制対象物質の調査を行いたい
- 非含有証明書を作成したい
- 独自規制物質リストの検索結果を出力したい

部門間セキュリティ

製品データに閲覧制限を自動で付与する権限機能を作成いたします。
 多数の製品に影響を与える物質データについて、管理者以外は閲覧のみ可能とすることや、特定の部署のみ閲覧可能と設定することができます。

- 利用場面**
- 部署別やグループ会社別で制限をかけたい
 - 自部門のデータへのアクセスのみに制限したい



製品・組成情報自動取込み

製品/組成データを、自動で追加する際に使用する機能です。
 お客様がご利用されている登録シート (Excel) に入力し、データインポートの操作を行うことで、簡単にデータ登録や更新ができます。

- 利用場面**
- ExCESSの操作に不慣れな方にデータ作成を依頼したい
 - ExCESSにログインせずに登録用データを整備したい

【Excel】製品レバ登録シート

レバID	組成コード(00)	登録フラグ	物質名	含有率(%)	最小(%)	最大(%)	危険性
1	1	1	メタノール	40			0.008
2	1	1	メタノール	10			0.002
3	1	1	メタノール	20			0.004
4	1	1	メタノール	20			0.004
5	1	1	メタノール	10			0.002
6	1	1	メタノール	40			0.008
7							

ブロックカスタマイズ

GHSに応じた標準フレーズの追加・修正を行うことができます。
 また、特定の条件に対して独自フレーズを作成することもできます。

※ブロックとは、GHS分類結果や物理化学的性状の内容に応じて、
 SDS4項、5項などに定型フレーズを自動的に割り当てる機能です。

フィールド	無条件		水溶性製品 CAS 50-00-0が1%以上の場合		樹脂製品 □□□□の場合	
	設定値	操作	設定値	操作	設定値	操作
安全取扱い注意事項	作業時の十分な換気を確保する。	(箇条のブロック)				
安全取扱い注意事項			全ての取扱い注意事項を読み完全に理解するまで取扱わないこと。	追加	換気を怠らないようにする。	追加
安全な保管条件	涼しいところに置き、日光から遮断すること。	(箇条のブロック)				
安全な保管条件			風通しのよいところに保管すること。	追加	冷凍庫に保管すること。	

- 利用場面**
- 特定の製品群データに対してフレーズを登録したい
 - 特定の条件に応じたフレーズを登録したい

その他カスタマイズ例

お客様のニーズに合わせて、さまざまなカスタマイズの実績があります。

SDSフォーマットの
 カスタマイズ
 (ロゴ表示、レイアウト変更)

目的別Excelファイル
 出力機能

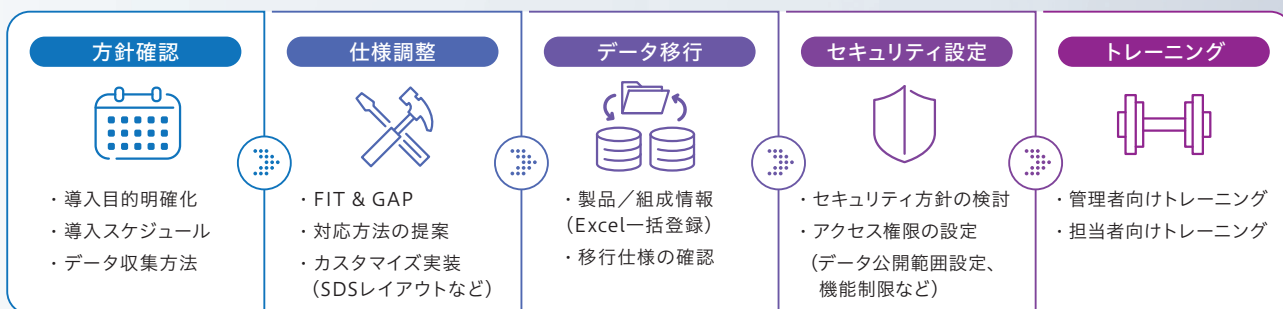
データロック/
 データロック解除/
 一括機能

スケジュール

ExESSの選定まで



ExESSの運用開始まで(導入支援サービスの流れ)



導入支援サービス開始からExESSの運用開始までの期間(めやす)

- 日本SDS作成機能かつ、ミナモカスタマイズの場合: 3~6か月
- 日本/海外SDS作成機能かつ、フルカスタマイズの場合: 6か月~

サポート体制

経験豊富な専門の技術スタッフが、お客様の業務をサポートいたします。システム導入や操作方法のご質問だけでなく、搭載されているデータコンテンツやレギュレーションの対応に関するご相談にも応じます。インターネット上のオンラインマニュアルサービス (Teachme Biz) が利用頂けます。SDS/ラベル作成・化学品管理業務の様々な内容を取り揃えており、簡単に検索してご活用頂けます。



ExESSオンラインマニュアル

	GHSラベル作成早わかりガイド ▼ SDS作成済の製品データに対して、ラベルに記載する内容の確認や指定を行います。
	オンラインマニュアル SDS JIS作成編【基本SDS作成チュートリアル】 本マニュアルでは、国内向けSDS作成を例に基本的な操作方法を習得いただけます。 ※ 最後のステップ...
	ビュー形式 グリッドレイアウトの活用方法
	Ver.24.1のβバージョンが公開されました
	【Ver.23.1新機能】主要国の海外インベントリチェック機能が利用できるよ...
	ExESS Ver.24.1 SDS JIS変更点の纏め
	数値フィールドで末尾の0が省略されて記載される際の対処法 pHに「3.0」と入力しても「3」となります。末尾の0を省略せずに記載できますか？



江守情報はExESSの国内総販売代理店として、導入支援から運用サポートまでワンストップの価値あるサービスを提供します。



北陸電力グループ
株式会社 江守情報

お問い合わせ先
株式会社 江守情報

ソリューション・ビジネス事業部 Chem.ソリューション部(東京支店)
東京都文京区後楽1-4-14 後楽森ビル16F

TEL: 03-6801-5910 FAX: 03-3812-1501 URL: <https://www.i-emori.co.jp>